

セルケア[®] 1・U

Cellcare 1-U

セルケア[®] 1・Uc

Cellcare 1-Uc

ワンピースオストミーシステム
1-Piece Ostomy System



取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ **0120-770-175**
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)
www.alcare.co.jp

はじめに

《セルケア1》は、ストーマ袋と面板が一体となった単品系(ワンピース)装具です。

安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。

なお、商品についてご不明な点はアルケア株式会社 お客様相談室までお問い合わせください。

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたいえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。

誤った取扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

- ストーマ周囲には軟膏等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。(被膜剤もその特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください。)
- 剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- 一度剥がした面板をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ご使用中のストーマ袋の中を水等で洗浄することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。
- 装具を装着状態で折りまげないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
- 面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
- フリーカットの場合、面板に開ける穴は、定められたカットラインを越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
- 排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
- 装具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。装具の交換日数は、発汗や排泄物等により異なりますが、U、Ucは2～5日が交換目安です。
- 万一肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

保管上のご注意

粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。

- 高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
- 温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
- 直射日光が当たる場所での保管
- 圧迫がかかる場所での保管
- 大量購入による長期保管
*箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- 面板の剥離フィルムを剥がしての保管

廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

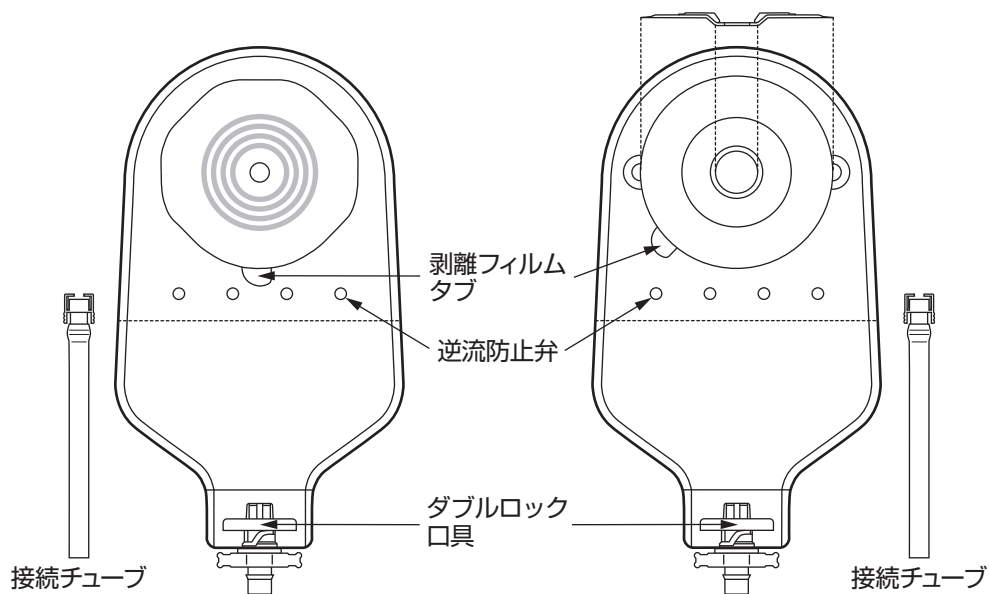
セルケア1の種類と各部の名称

U

ウロストミー用
交換目安:2~5日

Uc

ウロストミー用
(コンベックスタイプ)
交換目安:2~5日

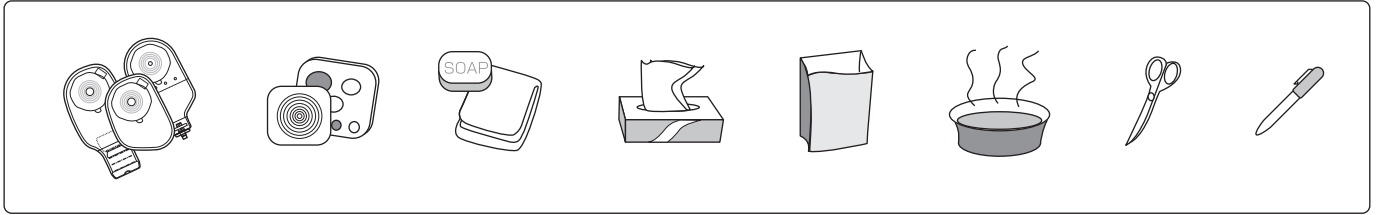


コンベックスタイプ

ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦
または陥没ぎみのストーマの方用です。

準備

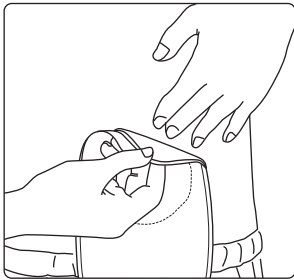
① 必要物品を用意します



- ご使用のストーマ袋●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュ●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ(フリーカットの場合)●細い油性ペン(フリーカットの場合)



② 装具を剥がします



面板の上側を軽く持ち上げ、すき間に指を入れてお腹の皮膚を押さえながら、下向きにゆっくりやさしく剥がします。

* 面板が皮膚に密着して剥がれない時は、剥離剤(プロケアリムーバーなど)で、皮膚と面板の間を濡らしながら剥がすとよいでしょう。

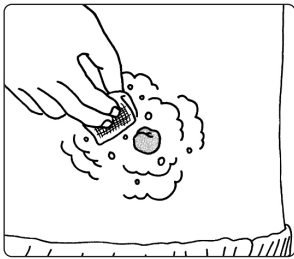
使用上のご注意

ストーマ装具の交換の際は以下の点にご注意ください。

入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。



③ ストーマ周囲を清拭します



装具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をティッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

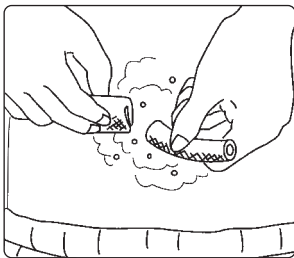
その後、皮膚をよく乾かします。

* ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。

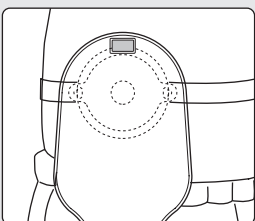
石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板が付きにくくなることや剥がれの原因となります。

[ウロストミーの方の場合]



清拭の間にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ(ガーゼを丸めてテープで止めたもの)で尿を吸い取りながら清拭を行うとスムーズにできます。

このような場合には

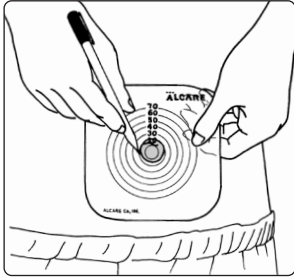


●より確実な固定には、ベルトの併用がおすすめです。

セルケアを皮膚に密着させ、確実に固定するには、ベルトの併用が有効です。コンベックスタイプ(Uc)をお使いの方はユケア-胴ベルト、Uをお使いの方は固定ベルトを使用します。ただし、ベルトの圧迫が強すぎると皮膚が赤くなったりしますので、締め付けないようにしてください。圧迫の度合いは指が縦に2本入る程度が目安です。

使用手順(ストーマ装具の貼り方) ※フリーカットをご使用の方は①から、プレカットをご使用の方は④からお読みください。

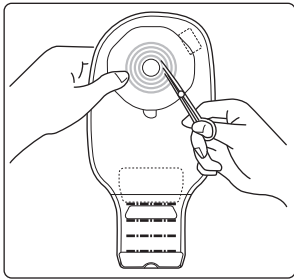
●フリーカットの場合のみ ※イラストはTDです。



① ストーマの大きさを測ります

ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙としてとっておきます。

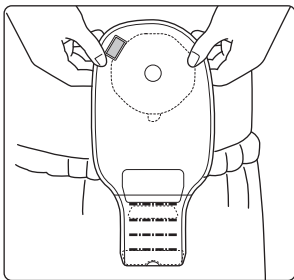
* ストーマの大きさは変動することがあります。1ヶ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。



② 面板に穴を開けます

穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルム側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1~2mm程度大きめに面板を切ります。

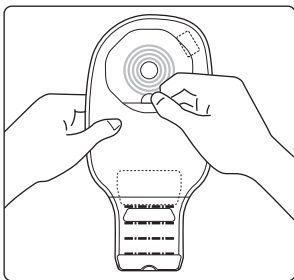
* 面板をカットする場合は、ハサミの先端でストーマ袋を傷つけないように気をつけましょう。
* この際、ストーマを傷つけないように切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。



③ 穴の大きさを確認します

剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

●フリーカット、プレカット共通 ※イラストはTDです。

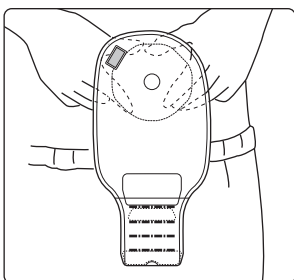


④ 剥離フィルムを剥がします

皮膚が乾いていることを確認してから、面板の剥離フィルムを剥がします。

* ストーマの大きさは変動することがあります。1ヶ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。

* ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。



⑤ 面板を貼り、よく押さええます

お腹のシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向けて、手で押さえながら十分に密着させます。

* 面板を貼付するときは、皮膚を伸ばしすぎないようにしましょう。

* 軟膏等は粘着力低下の原因となりますので、併用しないでください。

このような場合には

●ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合

別売りの皮膚保護剤(板状、ペースト状など)で、皮膚表面を整えてから装具を貼ってください。または、Ucタイプの装具をご使用ください。

●ストーマサイズを計測する場合

ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。

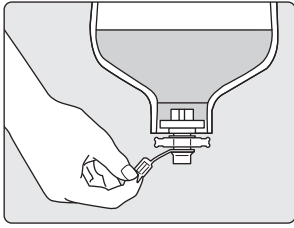


[ウロストミーの方の場合]

装具交換時にも尿が絶えず出ているので、ロールガーゼ(ガーゼを丸めてテープで止めたもの)で尿を吸い取りながらタイミングを見て貼るとよいでしょう。

使用手順(排出口の開閉方法) <U/Ucの場合>

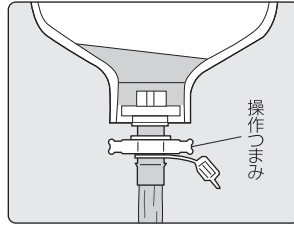
●排出口の開け方/閉じ方



① キャップを外します

二重ロックされていること(上から見て左廻り方向に回転しないこと)を確認して先端のキャップを外します。

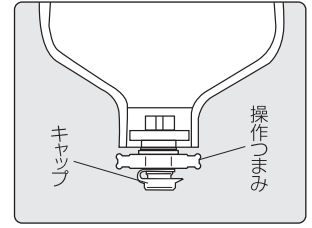
*ロックされている状態では尿はまだ出てきません。



② 尿を排出します

操作つまみを180°(上から見て右廻り方向)回転させます。

*この時、尿の排出が行われます。



③ キャップを付けます

排出が終わりましたら、操作つまみを元に戻し、次にキャップを付けます。

*キャップを先に閉めると、先端部分に尿が残りやすくなりますので、ご注意ください。

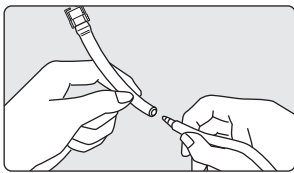
●接続チューブの使い方

・接続チューブは、夜間など他の蓄尿バッグが必要な時にお使いください。

・接続チューブご使用時は、チューブのねじれや折れにご注意ください。

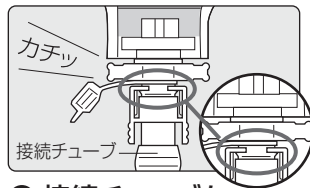
・別売の<採尿バッグ 1号>をご使用の場合、この接続チューブは必要ありません。

●接続チューブの付け方



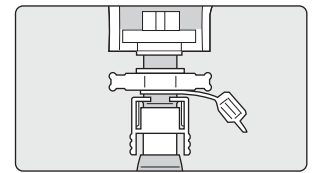
① コネクターを差し込みます

付属の接続チューブに、ご使用になる蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。



② 接続チューブを差し込みます

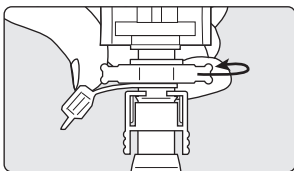
次に、キャップのみを外したウリナリーパウチに、接続チューブを“カチッ”と音がするまで強く差し込みます。この時、接続チューブのツメ部分が口具側のカサ部分にしっかりと掛かっていることを確認します。



③ 操作つまみを回転させます

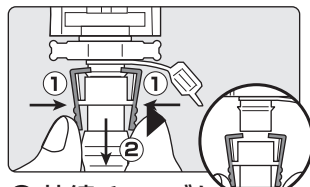
最後に操作つまみを180°(上から見て右廻り方向)回転させると、接続チューブ、蓄尿バッグへ導尿されます。

●接続チューブの外し方



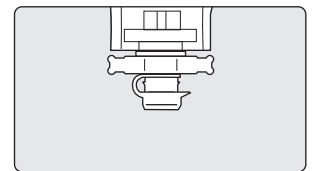
① 導尿を止めます

操作つまみを180°(上から見て左廻り方向)回転させ、ウリナリーパウチから接続チューブ、蓄尿バッグへの導尿を止めます。



② 接続チューブを引き抜きます

接続チューブのハネ部を指で挟み、ツメのロックを外してから(イラスト①)、ゆっくり接続チューブを引き抜きます(イラスト②)。



③ キャップを付けます

ウリナリーパウチの排出口にキャップをとりつけます。

ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

www.alcare.co.jp

1910-0